

平成 29 年度予算 予算編成過程の公表について

～当初要求から予算(案)までの経過～

- 大田区では、区民への説明責任を果たし、また区政参画などを促すとともに、予算編成の質の向上を図るため、平成 27 年度予算編成から予算編成過程の公表に取り組んでいます。

1 平成 29 年度予算編成の基本方針

- 平成 29 年度は、「おおた未来プラン 10 年（後期）」に掲げる目標達成に向け、着実に事業を推進するとともに、「大田区実施計画」に基づく新たな取り組みを開始する重要な年となります。そのため、平成 29 年度の予算編成においては、「暮らしてよし、訪れてよし、地域力あふれる 国際都市おおた」の実現に向けた取り組みを進めるとともに、さらなる未来に向け、力強い一歩を踏み出すために、次の重点課題に特に優先的に取り組むことといたしました。
 - ① 未来を拓く子どもたちや若者の成長を支える取り組み
 - ② 誰もが健康で、いきいきと活躍できるまちづくり
 - ③ 災害に強く、安全で安心な生活基盤の確立
 - ④ 地域の資源と強みを活かし、国際都市おおたの成長を牽引する取り組み
- 「平成 29 年度 予算編成、組織・職員定数の基本方針（通知）」については、P39～42 をご参照ください。

2 予算編成の流れ

大田区の予算編成は、次の手順で行われます。

内 容	時 期
<p align="center">■重要事業区長ヒアリング■</p> <p>平成29年度予算の編成に向けて、区長が指定する重要事業について、区長が各部長にヒアリングし、方向性の確認を行います。</p>	7月
<p align="center">■平成29年度予算編成の「基本方針」(副区長通知)■</p> <p>平成29年度の予算を作るための考え方を示した「基本方針」が副区長より示されます。</p>	7月下旬
<p align="center">■各部における予算編成・予算要求■</p> <p>副区長通知に基づき、各部が新年度の実施事業等の必要な経費を見積もり、その内容や金額を予算を担当する企画経営部へ提出(予算要求)します。</p>	8月～9月
<p align="center">■企画経営部内での調整■</p> <p>予算要求のあった事業内容について、「選択と集中」の視点から必要性・緊急性、経費の妥当性等を検討し、各部と調整します。</p>	10月～11月
<p align="center">■企画経営部長査定■</p> <p>各部長より平成29年度の予算編成方針及び要求内容を説明し、企画経営部長による査定を受けます。</p>	11月
<p align="center">■区長査定■</p> <p>各部長より平成29年度の予算編成方針及び要求内容を説明し、区長による査定を受け、予算の調整を行います。</p>	12月
<p align="center">■予算原案の内示■</p> <p>区長査定を経て、各部へ平成29年度の予算内示を行います。</p>	1月
<p align="center">■追加・再要求■ ⇒ ■予算(案)確定■</p> <p>予算原案内示後に、各部から追加・再要求がある事業の予算査定を行い、平成29年度予算(案)を確定します。</p>	1月
<p align="center">■予算(案)の発表■</p> <p>予算(案)の内容を、区民の皆さまへ公表します。</p>	2月
<p align="center">■予算(案)区議会審議・議決■</p> <p>予算(案)は区議会に提出され、審議・議決されて成立します。</p>	3月

■施策評価の実施■

「大田区行政評価に関する基本方針」に基づき、全施策について評価を行い、その内容を施策の見直しや新年度予算に反映します。

3 平成29年度予算 当初要求から予算(案)までの経過

(1) 総括

《全会計》

- 平成29年度予算(案)の規模は、一般会計2,619億円、特別会計1,541億円であり、総額は4,159億円となっています。当初要求からの経過は、以下のとおりです。

(単位:億円、%)

区 分	平成29年度			平成28年度 当初予算額	増減 (29予算(案)-28当初)	
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率
一般会計	2,616	2,639	2,619	2,574	45	1.7
特別会計	1,540	1,554	1,541	1,494	47	3.2
国民健康保険事業	845	852	839	836	4	0.5
後期高齢者医療	149	155	155	148	7	4.4
介護保険	547	547	547	510	37	7.2
全会計合計	4,156	4,193	4,159	4,067	92	2.3

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

《一般会計》

- 一般会計予算の平成29年度財政規模は、2,619億円で、28年度当初予算額に比べ45億円、1.7%の増となっています。

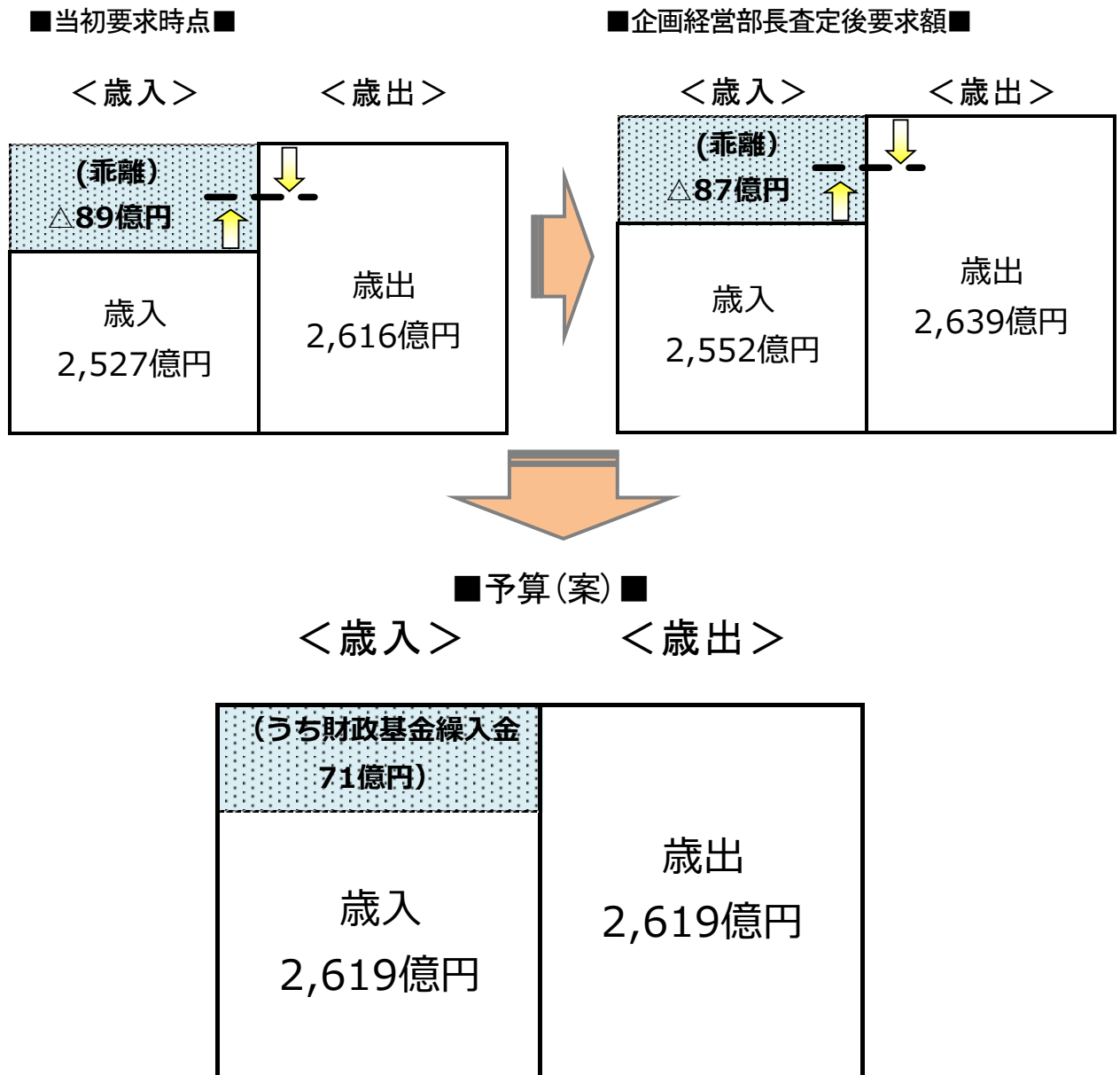
(単位:億円、%)

区 分	平成29年度			平成28年度 当初予算額	増減 (29予算(案)-28当初)	
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率
歳入 A	2,527	2,552	2,619	2,574	45	1.7
歳出 B	2,616	2,639	2,619	2,574		
財源不足額 C = A - B	△ 89	△ 87	-	-		

※当初要求額及び企画経営部長査定後要求額時点では、歳入において財政基金繰入金は計上していない。
※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

《歳入・歳出の乖離の推移（一般会計）》

- 当初要求時点での財源不足額（歳入－歳出）は、89億円でした。
- 歳入においては、直近の景気動向を把握し、基幹財源である特別区税や特別区交付金等を的確に予算へ反映させました。
- 歳出においては、「選択と集中」の視点から必要性・緊急性、経費の妥当性等を検討し、企画経営部長による査定及び区長による査定を経て、歳出額を確定させました。
- 上記を踏まえ、財政基金の繰入額や特別区債の発行額等を確定させました。



(2) 歳入 (款別)

- 当初要求からの推移は、以下のとおりです。特別区税及び特別区交付金等について、直近の景気動向等を的確に予算へ反映させました。

(単位：百万円、%)

款	平成29年度			平成28年度 当初予算額	増減 (29予算(案)-28当初)		
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率	
1	特別区税	69,950	69,950	70,444	69,337	1,107	1.6
2	地方譲与税	1,781	1,868	2,013	1,763	250	14.2
3	利子割交付金	389	487	333	391	△ 58	△ 14.8
4	配当割交付金	2,159	2,653	1,255	2,131	△ 876	△ 41.1
5	株式等譲渡所得割 交付金	1,274	1,609	867	1,258	△ 391	△ 31.1
6	地方消費税交付金	15,878	15,878	15,830	15,551	279	1.8
7	自動車取得税交付金	483	596	551	477	74	15.5
8	地方特例交付金	390	407	415	390	25	6.4
9	特別区交付金	69,169	69,169	68,752	68,949	△ 197	△ 0.3
10	交通安全対策特別 交付金	80	80	70	80	△ 10	△ 12.5
11	分担金及び負担金	3,907	3,907	2,542	3,663	△ 1,121	△ 30.6
12	使用料及び手数料	7,327	7,325	8,687	7,186	1,502	20.9
13	国庫支出金	46,268	47,361	47,289	46,729	560	1.2
14	都支出金	16,107	16,185	16,180	15,584	597	3.8
15	財産収入	331	331	333	391	△ 58	△ 15.0
16	寄附金	326	326	326	285	41	14.5
17	繰入金	5,749	5,929	14,265	11,698	2,567	21.9
18	繰越金	2,000	2,000	2,000	2,000	0	0.0
19	諸収入	5,114	5,162	5,307	5,502	△ 195	△ 3.5
20	特別区債	4,000	4,000	4,400	4,000	400	10.0
合 計		252,682	255,222	261,859	257,364	4,495	1.7

※当初要求額及び企画経営部長査定後要求額時点では、財政基金繰入金は計上していない。
※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

(3) 歳出（款別）

- 当初要求からの推移は、以下のとおりです。「選択と集中」の視点から必要性・緊急性、経費の妥当性等を検討し、歳出額を確定させました。

（単位：百万円、％）

款	平成29年度			平成28年度 当初予算額	増減（29予算(案)-28当初）		
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率	
1	議会費	1,113	1,111	1,107	1,121	△ 14	△ 1.2
2	総務費	36,889	37,189	35,925	36,708	△ 783	△ 2.1
3	福祉費	145,215	147,789	146,750	140,943	5,807	4.1
4	衛生費	9,293	9,095	8,803	8,202	601	7.3
5	産業経済費	3,761	3,731	3,734	3,784	△ 51	△ 1.3
6	土木費	18,903	19,012	19,214	20,030	△ 816	△ 4.1
7	都市整備費	5,881	5,673	5,745	6,575	△ 830	△ 12.6
8	環境清掃費	10,173	10,152	10,322	9,373	949	10.1
9	教育費	25,314	25,134	25,297	24,458	840	3.4
10	公債費	4,297	4,297	4,215	5,371	△ 1,156	△ 21.5
11	諸支出金	447	447	447	499	△ 53	△ 10.5
12	予備費	300	300	300	300	0	0.0
合 計		261,585	263,931	261,859	257,364	4,495	1.7

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

(4) 歳出 (部別)

○ 当初要求からの推移は、以下のとおりです。

(単位：百万円、%)

部 名	平成29年度			平成28年度 当初予算額	増減 (29予算(案)-28当初)	
	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 予算(案)		増減額	増減率
企画経営部	7,515	7,416	7,362	9,436	△ 2,074	△ 22.0
総務部	50,192	50,533	49,187	49,648	△ 461	△ 0.9
地域力推進部	3,476	3,593	3,655	3,040	615	20.2
観光・国際都市部	3,188	3,160	3,371	3,457	△ 86	△ 2.5
区民部	18,959	20,017	18,848	18,641	208	1.1
産業経済部	3,444	3,414	3,414	3,455	△ 41	△ 1.2
福祉部	70,429	71,602	71,223	69,798	1,425	2.0
健康政策部	7,596	7,398	7,092	6,585	507	7.7
こども家庭部	43,206	43,511	43,950	39,272	4,678	11.9
まちづくり推進部	3,327	3,133	3,193	4,237	△ 1,044	△ 24.7
空港まちづくり本部	84	71	72	57	15	27.0
都市基盤整備部	18,134	18,245	18,374	19,682	△ 1,308	△ 6.6
環境清掃部	7,331	7,310	7,455	6,399	1,056	16.5
会計管理室	67	67	67	81	△ 14	△ 17.0
教育総務部	23,430	23,250	23,392	22,344	1,049	4.7
選挙管理委員会	240	242	243	254	△ 12	△ 4.6
監査事務局	13	13	13	13	△ 0	△ 0.6
議会事務局	955	954	948	967	△ 18	△ 1.9
合 計	261,585	263,931	261,859	257,364	4,495	1.7

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

※平成29年度組織改正に伴う予算所属の変更は、編成過程が見えるよう、当初要求時の所属に組み替えを行った。

4 個別事業の予算要求・査定結果の公表

以下の2つの方法で、予算編成過程を公表します。

(1) 区長査定項目等の予算要求・査定結果 (P10~25)

- 公表する事業は、区長査定等で議論した事業から、31項目を選定しました。

《資料の見方》

各部から企画経営部に提出された、当初要求額を記載しています。

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
○ ○ 部	【事業名】 事業名を記載しています。	当初要求額	○ ○
	【事業概要】 部からの当初要求事業の内容を記載しています。	企画経営部長 査定後要求額	× ×
	【主な要求内容】 当初要求額に対する経費内訳等を記載しています。	区長査定 予算(案)	★ ★
		査定区分	C
		前年度 当初予算額	△ △
		増減	◇ ◇
	査定の考え方	どのような考え方で予算(案)を決定したかを記載しています。	
* 平成29年度予算(案)の概要 該当ページ		** ページ	

企画経営部長査定後の部からの要求額を記載しています。

事業の内容等を検討し、予算の総合調整を行い、平成29年度予算(案)として計上した金額を記載しています。

事業説明資料に該当するページを記載しています。
 ※プレス発表にない事業については、「—」表記としています。

※ 「事業概要」「主な要求内容」欄は、部からの当初要求時の事業概要・要求内容を記載しています。予算を総合的に検討していく中で事業の内容等を検討し、一部内容等を変更している事業もあります。確定した事業内容等については、「平成29年度予算(案)の概要」の該当ページをご参照ください。

(2) 一定額以上の予算要求・査定結果 (P26～38)

- 公表する事業は、一般会計における未来プラン事業、新規、レベルアップ、重点課題、大田区実施計画に該当する事業の 329 項目とします。

《資料の見方》

各部から企画経営部に提出された、当初要求額を記載しています。
 なお、予算計上事業の変更等により、前回公表した金額と異なる場合があります。

【□□費】 (単位:千円)

担当部	事業名	予算要求内容	当初要求額	企画経営部長 査定後要求額	区長査定 29 予算(案)	査定 区分	平成28年度 当初予算額	増減 (29 予算(案)- 28 当初)
〇〇部	〇△×□事業	当初予算要求の内容を記載しています。 当初要求額が0の事業については、追加 予算要求の内容を記載しています。	〇〇	××	☆☆	C	△△	◇◇

企画経営部長査定後の部から
の要求額を記載しています。

事業の内容等を検討し、予算の総合調
整を行い、平成 29 年度予算(案)とし
て計上した金額を記載しています。

※査定区分は、(1)・(2) 共通して、以下の4つに類型しています。

査定区分

査定区分	理由
A	要求どおり (部からの当初要求額及び事業内容どおり認める)
B	積算内容精査 (増額を含む) (事業内容は認めるが、過去の実績等を踏まえ、単価・数量・回数・箇所数などを精査したもの)
C	事業内容精査 (増額を含む) (事業手法や実施時期等を検証・調整するなど事業内容を精査したもの)
D	要求を認めない (要求内容の一部を認めないものを含む) (事業の再精査等が必要なため、実施を先送りしたものなど)